外部インターフェース一覧(基本設計工程)

【様式案3】

対象サブシステム：〇〇サブシステム

No.	外部インターフェース		概要	連携方向 (1*)	機能ID/ フローノード ID(2*)	自サブシステム			外部システム連携					外部システム	備考	
	ID	名称				システム構成要素	類型 (*3)	参照先 サービスインタフェース ID(*4)	ID	名称	システム構成要素(*5)	類型 (*3)	参照先 サービスインタフェース ID(*4)			システム名
1	GIF-11111111	〇〇通知送信	●●システムへ〇〇通知を送信する	①連 → 外	BP001EVT001M	ビジネスフロー管理	-	-	GSR-11111111	●●外部システム連携X	ビジネスフロー管理	-	SIF-AAAAAAA	●●システム	CORBA	●●システムは平成YY年MM月に刷新予定
2	GIF-22222222	◇◇通知受信	●●システムから◇◇通知を受信する	①連 ← 外	BP002EVT002M	ビジネスフロー管理	-	SIF-11111111	GSR-22222222	●●外部システム連携Y	ビジネスフロー管理	-	-	●●システム	CORBA	
3	GIF-33333333	□□共有リソースデータ取得	■システムから□□共有リソースデータを取得する	①連 → 外 ②連 ← 外	FNC-11111111	業務アプリケーション(画面)	-	-	GSR-33333333	■外部システム連携Z	業務アプリケーション(サービス)	2A	SIF-BBBBBBB	■システム	CORBA	■システムは平成YY年MM月に刷新予定
4	GIF-44444444	△△共有リソースデータ提供	■システムへ△△共有リソースデータを提供する	①連 ← 外 ②連 → 外	FNC-22222222	業務アプリケーション(サービス)	2A	SIF-22222222	GSR-33333333	■外部システム連携Z	業務アプリケーション(サービス)	1	-	■システム	CORBA	
5	GIF-55555555	◇◇通知送信	●システムへ◇◇通知を送信	①自 → 外	BP003EVT003M	ビジネスフロー管理	-	-	-	-	-	-	-	●システム	HTTP (REST)	●システムは平成YY年MM月に刷新予定
6	GIF-66666666	◇◇共通リソースデータ提供	●システムへ◇◇共通リソースデータを提供する	①自 ← 外 ②自 → 外	FNC-33333333	業務アプリケーション(サービス)	2A	SIF-33333333	-	-	-	-	-	●システム	HTTP (REST)	
7	GIF-77777777	□□共通リソースデータ取得	▲システムから□□共通リソースデータを取得する	①自 → 外 ②自 ← 外	FNC-44444444	業務アプリケーション(サービス)	1	-	-	-	-	-	-	▲システム	HTTP (REST)	▲システムは刷新予定なし
8	GIF-88888888	△△データ取得	▲システムから△△データを取得する	①自 → 外 ②自 ← 外	FNC-55555555	業務アプリケーション(バッチ)	-	-	-	-	-	-	-	▲システム	FTP	
9	GIF-99999999	〇〇データ提供	▲システムへ〇〇データを提供する	①自 ← 外 ②自 → 外	FNC-66666666	業務アプリケーション(バッチ)	-	-	-	-	-	-	-	▲システム	FTP	
10	GIF-00000000	△△業務処理	■システムから△△通知を受信し△△業務処理を実行する	①自 ← 外	FNC-77777777	業務アプリケーション(外受)	-	-	-	-	-	-	-	■システム	CORBA	■システムは刷新予定なし
11																

*1 自サブシステムと外部システムとの間に外部システム連携を介する場合は、外部システム連携(「連」と記載。)と外部システム(「外」と記載。)の関係を記載し、外部システム連携を介さない場合は、自サブシステム(「自」と記載。)と外部システム(「外」と記載。)の関係を記載する。

*2 外部インターフェースに対応する機能IDを記載する。メッセージロー/キャッチイベントの場合は、対応するメッセージイベントのフローノードIDを記載する。

*3 システム構成要素が業務アプリケーション(サービス)の場合は、類型を記入する。

*4 自サブシステム/外部システム連携がサービスインタフェースを提供する場合は、当該サービスインタフェースのIDを記入する。

*5 外部システム連携を経由する場合は、内部システムから見てどのシステム構成要素として取り扱われるかを記入する。

※ 本様式案は、特許庁アーキテクチャ標準仕様書に準拠するシステム向けの様式案である。
特許庁アーキテクチャ標準仕様書に準拠しないシステムでは、そのシステムに合わせた様式に変更すること。